

Week of December 17 - Wives & Husbands Small Group Lesson 19

知り合う

「結婚とは、男女がひとつになることである。トラブルは、どちらの人になるかを悩むことから始まる」

これは古い冗談ですが、今回のレッスンと関連性があります。

この冗談のどこが面白いのでしょうか？なぜ笑いには、恵みが必要なのでしょうか。

聖句 - エペソ人への手紙 5:22-33（聖書協会共同訳）

21 キリストに対する畏れをもって、互いに従いなさい。22 妻たちよ、主に従うように、自分の夫に従いなさい。23 キリストが教会の頭であり、自らその体の救い主であるように、夫は妻の頭だからです。24 教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従いなさい。25 夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会のためにご自分をお与えになったように、妻を愛しなさい。26 キリストがそうなさったのは、言葉と共に水で洗うことによって、教会を清めて聖なるものとし、27 染みやしわやそのたぐいのものは何一つない、聖なる、傷のない、栄光に輝く教会を、ご自分の前に立たせるためでした。28 そのように夫も、自分の体のように、妻を愛さなくてはなりません。妻を愛する人は、自分自身を愛しているのです。29 これまで、誰もわが身を憎んだ者はいません。かえって、キリストが教会になさったように、わが身を養い、いたわるものです。30 私たちはキリストの体の一部なのです。31「こういうわけで、人は父母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となる。」32 この秘義は偉大です。私は、キリストと教会とを指して言っているのです。33 いずれにせよ、あなたがたも、それぞれ、妻を自分のように愛しなさい。妻は夫を敬いなさい。（聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018）

学び

先週のレッスンは21節で終わりましたが、そこでパウロは、クリスチャンは皆、キリストを畏れて互いに従うべきであると結んでいます。私たち一人一人は神の子であり、キリストの血潮によって贖われ、聖霊が私たちの内に住んでおられます。

1. 21節は、夫と妻の関係にどのような影響を及ぼしますか？
2. クリスチャンの妻は、クリスチャンの夫に従わなければならないのですか？どの程度まで従うべきなのでしょうか？
3. クリスチャンの夫は、妻を服従させ支配してもよいのでしょうか？(v.28)
4. これらの聖句は、配偶者の意思決定プロセスについて何を教えていますか？

適応

これは少しわかりにくいかもしれませんが、パウロは33節に要約を残しています。夫は妻を自分のように愛しなさい。妻は（キリストの似姿である）夫を尊敬すること。私たちの結婚がこのような状態でないとき、それは神が私たちに望んでおられる状態ではありません。祈りと御言葉によって、神のもとに行き、助けを求める必要があります。神はこのような祈りに応えてくださると信じて良いと思いますか。私たちは何を期待できますか？夫婦はどれくらいの頻度でこのように祈るべきでしょうか？

ディスカッション

パウロは、クリスチャンの妻や夫にどう振る舞うべきかを教えることに最大の関心を持っているのでしょうか、それともキリストと教会の関係を理解するための比喩としてクリスチャンの結婚関係を用いたのでしょうか。（32節）クリスチャンとしての結婚関係から、キリストと教会について何を学ぶことができますか？

シェア

抵抗がなければ、以下のいずれかを経験した時のエピソードを分かち合ってください：(1)結婚生活のために神の助けを求めた　(2)結婚生活を通して神とイエス・キリストの福音について何か大切なことを学んだ　(3)結婚生活を通して自分自身について何か大切なことを学んだ（悪いことでも良いことでも）　(4)結婚生活を通して神がどのように祝福しておられるかを悟った、などです（結婚していない場合は、知り合いの結婚体験を話してもかまいません）

成長

神が私たち（教会）にこれらの事を教えて下さるように祈りましょう。：エペソ5章にある結婚の力強い模範を通して、キリストと教会について**もっと**教えてください。イエスが**どのように**教会を愛し、教会のためにご自身をささげ、教会を聖なる、罪のないものとするために働かれたのか、夫が妻を愛し、妻が夫を尊敬するように、教会が不完全なままであっても、イエスが**どのように**教会を愛しておられるのかを教えてください。（教会は確かにキリストを敬うものですが、ときとして私たちがイエスを敬わなかったり、イエスを畏れて互いに従わなかったりするときも、神は私たちを赦してくださるのです。）